

船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第11号 令和4年6月24日



生徒総会

船穂中学校 HP QRコード

6月22日(水)、生徒総会はリモートで行われました。リモートでしたが、提案する人は、自分の伝えたいことを聞き手に受け止めてもらえるようにしっかりと発言できていました。クラスで視聴している生徒は、より良い船穂中学校にするために出された議案を真剣に受け止めていました。採決では、生徒一人ひとりがタブレットを操作して答え、集計し結果をまとめて報告することで、すべての議案の採択が瞬時になされていました。

生徒総会による議案採決の流れは、社会勉強の一つです。多くの人が近い将来、会社や学校などの仕事場で社会人として働くことになります。そこでも、年度当初には同じような会の進行があり、このような議案を提案・確認する立場になりますので覚えておきましょう。



学級での様子



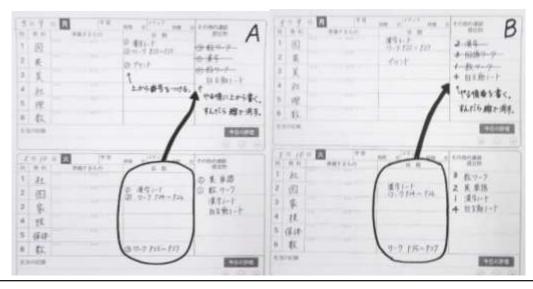
生徒総会運営の様子

期末考査に向けて(学校の取り組み)

学力をUPさせるには、授業をきちんと受けることはもちろんですが、家庭学習にどのように取り組むかということも大切になってきます。家庭学習にしっかり取り組むために、今年度は生活ノートを使って、帰りの会の時に家庭学習の予定を立てています。

具体的には、まず生活ノートに時間割と一緒にその日に出た宿題を記入し、次の日に提出する宿題や小テストなどを確認します。次にそれを見ながら、家に帰って取り組むことや取り組む順番を考える時間を設けています。やることが決まっているとすぐに取りかかることができます。宿題を確認することが、家に帰ってからの時間の使い方を考えることにもつながるのです。

期末考査も近づいています。ご家庭でも、どんな取り組みをしているかを話題にしてみてください。



A は、家に帰ってからする順番に上から書いていくというやり方、B はやることを書き出して、その後する順番を考えるというやり方です。自分に合った方法で取り組むとよいでしょう。 気を付けることを書いたプリントは、生活ノートに貼ってあります。

せっかくするのですから、効果的な方法で学習に取り組み、期末考査で力を発揮してほしいものです。